

会山行報告書

会名	裾野麗峰山の会	報告者	文・写真、後藤
年月日	2016.05.21(土)晴		
山名	八ヶ岳・天狗岳西尾根(西天狗岳2646m)		
2万5千図	蓼科		
西尾根は快適な上りだった			
コースと タイム	下土狩5:00—新東名—甲府—南諏訪IC—唐沢鉱泉発7:54—尾根に乗る 8:44—第一展望台9:35—第二展望台10:05—累卵の岩場—西天狗岳 (最高峰)10:54—東天狗岳(昼食)11:15~12:00—スリバチ池 13:09—黒百合ヒュッテ13:15—唐沢鉱泉分岐14:08—唐沢鉱泉1 5:11—温泉なし—下土狩16:30—反省会		
標高差	上り 唐沢鉱泉約1860m~西天狗岳2646m=約786m 下り //		
参加者	後藤、勝又陽、早々酔鏡、峰田、勝又薫、伊藤=6名		

久しぶりに天狗岳西尾根を計画。天気は、もやっているが、晴れていた。過去、諏訪ICからアプローチしたが、今回、初めて南諏訪ICから向かった。途中、一箇所間違ったが、すぐ気づき戻り事なきを得た。

唐沢鉱泉まで車道はキツイ上り。ダートで埃が凄い。下の駐車場は、ほぼ満杯だったが、やっと押し込んだ。ただ、遠慮したが、鉱泉前も使えるようだ。トイレは使えなかったらしく、裏でやったとのこと。

鉱泉に吾妻石楠花が咲いていた。山行の概略を説明し、橋を渡って出発。努めてゆっくり上る。「ゆっくり上るのも、一つの技術だろうか?」。程なく鉱泉分岐で尾根に乗る。ゴロタ石はなく、気温も低く快適な上り。次第に展望が開ける。ひと上りで第一展望台着。

今日は、水蒸気が多く、展望はあるがスッキリしない。しかし、連休の「ホワイト・アウト」に比べれば、まだマシと冗談が出る。

ここから短時間で第二展望台着。なかなか良い所で、西天狗が大きかった。右は昨年上った根石岳と根石岳山荘、そして硫黄岳が見えた。ここで記念撮影。30m程下り、西天狗岳の上り。大きな岩を縫ったり攀じったり、ダイナミックで豪快な上り。「累卵(るいらん)の岩場」の表現は、ちょっと適切でないがそんな感じ。



第二展望台



巨石帯を俯瞰

後ろに第二展望台がピョンと尖がっていた。我々の後からゾロゾロ上って来た。追い越し難く少し渋滞。やがて西天狗岳着。本日の最高峰。計画はここで昼食だが、東天狗まで足を伸ばす。夏は東までの南斜面にコマクサが見られるが、まだまだ早かった。今回は、全体的に花は少なかった。

東天狗で記念撮影。この下りのゴロタ石がイヤで、昼食前に黒百合ヒュッテまで下ろうと提案したが、「皆空腹でこの提案は却下された」。ここで約一時間のランチタイム。久しぶりに「平和」な天辺でのランチだった。

頂上は、様々な方が訪れる。人間観察が楽しい。可笑しなザックで上って来た夫婦がいた。箱のようなザックだった。「変なザックだな〜」「何が入っているのか?」と思いきや、ザックから、真っ黒なプ〜ちゃん(トイ・プードル)が出て来た。名前は「レオちゃん」。我が家の「ラブ」と同じ犬。聞けば、「留守番をさせるのが可愛そう」だった。そういう時代だね。

動物を山岳に連れ込むと雑菌等問題がある。ただ、今回は「歩いていない」ので、それ程影響はないか。ま、これが本当の、ほほえましい「ワン・シーン」か。(笑い)

次は若い女子が二名上って来た。今朝、妙高から来たという。しかも、明日またここに上るといふ。何故??「山は毎日違う」だった。まあ、確かにそうだが・・・。

一人は富士市の娘でネガミさんだった。元気な二人で、これから根石岳を往復すると出掛けた。ほか、超古装備の年配の方、若いウオーカーもどきとか、人間観察は飽きない。



プ〜ちゃん



元気な二人



東天狗岳



スリバチ池

午後は、スリバチ池に下山。この道は、兎に角歩き難い。しかし、スリバチ池はイイ感じだった。真夏は枯れてしまうか？東京の単独のオジサンに写真を撮って貰った。

黒百合ヒュッテは直下。ここは冬来ることが多い。冬は雪で覆われキレイだが、夏は「化粧を落とした」ようで周辺は汚かった。

唐沢鉱泉に下る。ところが鉱泉分岐まで45分、最悪だった。兎に角、歩き難い。沢状を下るが、ゴロタ石剥き出しで、平らな部分がない。岩の上でバランスを取るのが大変。冬は、靴スキーでスイスイ行ける所。余計、大変さを感じた。土曜日で下から沢山上来る。単独・女性・テント泊も最近は多い。これも時代か。



鉱泉分岐から道は良かった。要するに向こうは、渋の湯から登山者が多く、道が荒れている訳。鉱泉上にキレイな湧水があった。硫黄を含んでいるようだ。ただ、温泉でなかった。

駐車場着。計画通りの時間だった。車は殆ど無かった。時間がないので温泉なしで帰った。花は少なかったが、この時期、爽やかな登山だった。皆さんも良く頑張りました。やっぱり、山が好きなんですね。

おわり